

みなさんの田んぼは大丈夫??

ジャンボタニシはみんなで撃退!

ジャンボタニシ（和名：スクミリンゴガイ）は南米原産の淡水性巻貝で、寒さにとても弱い生物です。食用として輸入されたジャンボタニシが野生化し、水田へと侵入して若い稲に食害をもたらしています。神崎町においてもジャンボタニシによる大きな被害が発生している地域があり、町ではジャンボタニシ防除対策協議会を組織し、被害の軽減対策に取り組んでいます。

! ジャンボタニシ被害の軽減対策 !

●【通年】貝や卵塊の駆除

貝は見つけ次第、捕殺しましょう。貝は寄生虫を持っている場合があります。卵には毒性があるため、素手で触らないようにしましょう。ピンクの卵塊は、水中に払い落とすかつぶしましょう。産卵直後の卵は水に落とすとと孵化できなくなります。



●【取水期間】水田への侵入防止

取水口に5mm以下の網目のネットや金網を設置し、用水からの貝の侵入を防ぎます。特に用水からの侵入が多い時期にネットや金網を設置することで、多数の貝の侵入を防ぐことができます。

●【移植後2～3週間】浅水管理は食害防止に効果大

ジャンボタニシは水深4cm以下では活動範囲が狭まり、食害が減ります。

●【10月～3月】越冬場所の管理

ほ場の土中、用水路等で越冬し、水が残っているところでは越冬率が上がります。用水路の泥上げ、餌となる雑草の除去、水田の落水、用水マスの貝の除去を行うと効果的です。

●【1月～2月】耕うん

ジャンボタニシは土の中で越冬します。そのため、冬の間ロータリーを高回転にして浅く耕うんすることにより、殻を破碎したり、寒さにさらし、貝を駆除しましょう。被害を大きくする成貝ほど、寒さに弱いといわれています。



▶問合せ 神崎町ジャンボタニシ防除対策協議会事務局 まちづくり課産業係 ☎2114

～すてないで あなたの一票 その手から～

3月21日(日) 千葉県知事選挙投票日

3月21日(日)は千葉県知事選挙の投票日です。私たちが住む千葉県の将来を決める大事な選挙です。棄権せず投票しましょう。

- ▶投票時間 午前7時～午後8時
- ▶投票所 第1投票所：神崎ふれあいプラザ視聴覚室
第2投票所：米沢小学校体育館
- ▶期日前投票 ・投票期間 3月5日(金)～3月20日(土)の毎日
・投票時間 午前8時30分～午後8時
・期日前投票所 役場1階小会議室
- ▶問合せ 神崎町選挙管理委員会（役場総務課内） ☎2111

感染症予防対策にご協力を!

投票所には消毒液を設置します。投票の際は、マスクを着用し、手指消毒の実施、周りの人との距離を保つようご協力をお願いします。

